社会福祉法人
日本キングス・ガーデン

「常総ふれあいの杜」広報誌№31　2016年春号（季刊）

ふれあい通信

常総広域障害者支援施設
『常総ふれあいの杜』
常総市大生郷町1880番地
Tel0297−27−5016
Fax0297−27−5045
www.kings-garden.or.jp
発行責任者　藤原裕也
編集員　広報委員会

野外展示会

理事長代理　宇都宮和子

　四月二十九日から一週間、ふれあいの杜の園庭フェンスには、ご利用者の作った大きなちぎり絵が、絵本から飛び出したように並びました。一年かけてクラフト班が取り組んできた作品の野外展示会です。回を重ねてきたという事もあり、ご利用者が笑顔で挨拶、来園者の一人ひとりにプログラムを手渡していました。

　作品の素晴らしさは勿論ですが、ご利用者の活き活き活動している姿に九年間という月日の積み重ねとご利用者の成長を感じます。自由な雰囲気のクラフト班は、コツコツと紙をちぎる人、糊つけをする人、嬉しそうに見つめ同じ時間を共有している人等、小さな作業の積み重ねです。ケアハウス、特養のご利用者や、近隣の方々、ご家族も見に来て下さり、「すごいですね！素敵ですね！」

　この言葉を聴きながら、支えてくれている職員にも「ありがとう」と感謝です。

　来年のカレンダーが今から楽しみです。

スナップフォト

よみがえる絵本の世界

～第四回春のちぎり絵展覧会～

　今年のちぎり絵展覧会のテーマは「ＳＴＯＲＹ」でした。子どもの頃に聞いたことがある昔話や絵本等を題材に十二枚のちぎり絵を作成し展示しました。

　オープニングイベントでは、クラフト班のメンバーが、開会の挨拶をし、いつの間にか自らマイクを握りリードボーカルも買って出てくれました。その声の端々に、「この展示会は、自分たちの展示会なんだ！」という想いを感じました。

　最初、ちぎり絵はご利用者にとって、わけも分からず「やらされてる感」があったと思いますし、職員もちぎり絵を軌道に乗せようと「なんとかしなくては感」がありました。けれども、第四回目のちぎり絵展覧会では、それぞれの想いが良い形で花を開き、これまでのクラフト班の歴史（ＳＴＯＲＹ）を振り返る時でした。

（高木緑）

※ボランティアに感謝します。　喫茶／井出幸枝様、須田晶子様、高橋和子様、中山小夜子様、安田春江様　音楽／山田国昭様

はま寿司

寿司
赤貝
えんがわ
甘えび
うに
イクラ
かっぱ巻
鉄火巻
サーモン
いか
まぐろ

まつユニットで回転寿司に行きました。皆さん、行く前からニコニコして、声を聞くと、久しぶりの方も初めて行くと言う方も様々。いつも以上の食欲で「美味しい！」とお寿司を食べました。「もうお腹いっぱいだよ」と言いながらも流れてくるお寿司を見ると、ついつい取ってしまう姿も。帰りの車内でも、お寿司の話題で盛り上がり良い外食が出来ました。また機会があればみんなで外食に行きたいですね。（青柳雄祐）

成田ゆめ牧場

ドライブが好きな利用者もいる中、高速道路が開通しており、あっという間に到着。まるでヨーロッパに来たかのような雰囲気（日本人しかいませんでした）。牧場しぼりのソフトクリームやヨーグルトを食べ、濃厚でよほど美味しかったのかお代わりしている人もいましたね。広場では人なつっこい動物達と触れ合いました（ふれあいの杜だけに）自分よりずっと大きなサラブレッドにタッチして記念撮影。シーソーや滑り台などアスレチックでの運動も楽しまれていましたね。美味しい物を食べて、楽しく体を動かす…良い一日となったのではないでしょうか？（皆川剛）

カフェベルガ&お買い物♪

かしユニットの御利用者二名で、カフェとイーアスつくばへ行きました。当日は、生憎の雨☂…でしたが。いつもは混んでいるカフェも雨の為か過ごしやすい雰囲気。ハンバーグランチを食べて、少し休憩をした後にイーアスつくばへ移動。店内を散策し、スポーツショップ前のトナカイ（？）と記念撮影を、しました。ユニクロで服を見ながら、可愛らしい花がプリントされたTシャツをお揃いで購入（服を選ぶ支援員の方が楽しそうだったかも…）気に入って頂けると嬉しいですね♪車内でも笑い声が聞こえていました。お買い物って見ているだけでも楽しいですよね？だって女の子ですから☆（後ノ上友里）

すたみな太郎

けやきユニットは、すたみな太郎（守谷店）で昼食を食べてきました。そうです、食べ放題です。職員は、焼肉、お寿司、焼きそば、カレーライス、アイス、ジュースと、様々なメニューを利用者に届けるために店内を移動し続けました。えっ、さっき持ってきたばかりなのに、もう無くなってるの？という状態。皆さんの食べっぷりは見事で、見とれてしまいました。お腹いっぱいになり、帰りのバスはみんなとても良い笑顔に。お腹も立派になりました（笑）（日暮誠）

ゆうあいスポーツ大会

前日の雨が嘘のように晴れて絶好の運動日和。今年もゆうあいスポーツ大会が開催されました。何日も前から楽しみにしていたご利用者もいて、強い日差しの中でも、笑顔があふれ、とても楽しそうでした。今年は新競技なども加わり、大会自体もパワーアップしてとても楽しめたと思います。沢山日に焼けた人もいましたがそれも思い出の一部ですね。（石井雅憲）

合同運動会

雲一つない晴天。風もなく、運動会日和！昨年は風があり飛んで行ってしまったバルーンのボールバレー…今年は風もなく、狙った通りにバルーンが飛びます跳びます。三十秒間で相手のコートにどれだけのバルーンを入れられるか！コートに少ない方の勝ち。三セットやりました。白組も紅組も楽しく競技に参加。大変熱い一日でしたが、怪我もなく楽しく出来ました。（瀬崎直人）

勝ち負けを越えて

「常総ふれあいの杜
家族会

合同運動会での事。リレーの選手が出られず、代わりの選手を見つけなければという事態が発生。その時「俺やる」と選手をかって出てくれたご利用者▼これまで競技に出た事がなかった彼が、転ばないかと心配で伴走しましたが無用でした▼堂々と走り通し、しっかりとバトンを次走者に渡して走り終えた表情は、自信と達成感に満ちた素敵な笑顔▼お菓子取り競争で車椅子のご利用者が目を輝かせて一生懸命にお菓子に手を伸ばす姿も印象的でした▼勝ち負けを越えた、もっと大切なものに出会えた運動会でした。（土田誠一）

✍編集後記／毎年、春の恒例となった「ちぎり絵展覧会」今年は、福祉新聞にその時の写真と記事が掲載されました。日々の活動の励みになりますね（岡田）